

平成 26 年第 1 回加西市教育委員会会議録

1. 開会日時 平成 26 年 1 月 22 日 (水) 13 時 30 分
2. 閉会日時 同 日 15 時 35 分
3. 開催場所 加西市役所 5 階大会議室
4. 出席委員 委 員 長 渡 邊 隆 信
委 員 内 藤 堯 雄
委 員 荒 木 貴 子
委 員 市 場 かおり
教 育 長 松 本 直 行

5. 委員及び傍聴人を除き、会場に出席した者の氏名

教育次長	後 藤 倫 明
教育総務課長	中 倉 建 男
学校教育課長	小 林 剛
こども未来課主幹	伊 藤 勝
文化スポーツ課長	深 江 克 尚
図書館長	柴 田 健 壱
総合教育センター所長	柿 本 博 司
教育総務課課長補佐	高 井 聡 子

6. 付議事項

議案第 1 号 加西市社会教育委員に関する条例の一部を改正する条例の制定について

7. 議題となった動議を提出した者の氏名

なし

8. 質問及び討議の内容

議案第 1 号 加西市社会教育委員に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第 1 号 加西市社会教育委員に関する条例の一部を改正する条例の制定について、文化スポーツ課長より、加西市議会に上程することにつき、委員会の議決を求めるものであり、社会教育法の改正に伴って改正するものであると説明する。第 2 条の次に「2 委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者

の中から委嘱する。」の1項を加える。根拠法である社会教育法の条文の改正に伴って、市の条例を改正するものであると説明する。

教育委員より、これまでの委員の方は、この内容に該当しているのかとの質問があり、文化スポーツ課長より、具体的に表記されていなかっただけであり、委員の改選が必要なものではないと回答する。

以上をもって、原案のとおり承認される。

9. 議決事項

議案第1号 加西市社会教育委員に関する条例の一部を改正する条例の制定について

原案どおり可決

10. 報告事項

(1) 教育長から

教育長より、三点について報告をする。

一点目は、12月27日に開催した特別研修講座について報告をする。本講座では、「教師としての原点を見つめ直そう」をテーマに、めざす教師像として、「常に授業に挑み続ける教師」「子どもの心に寄り添う教師」「誠実な生き方を示す教師」を、自らの体験をもとに提示した。参加者は、20～50歳代の教頭・主幹教諭・教諭・養護教諭・臨時講師・スクールアシスタント等、45名であった。参加者の感想、意見には、「大きな耳で生徒の意見を聴き、優しい目で生徒を見守ることを大切にしたい。」「決して見捨てない姿勢で、生徒に真摯に向かい続けることの大切さを改めて痛感した。」「これまで出会った子どもたち、保護者の方々、同僚の先生方から学び教わったことを、残りの教師生活の中で伝えていきたい。」「周囲の人たちに感謝して一生懸命生きる姿を、教え子や我が子に見せたい。」「子どもに確かなものを示していける大人でありたい。」「自信を持って子どもたちに希望を伝えられる、自分の姿を見せられる、そんな教師になりたい。そのために、日々、自らも変わっていけるように努力したい。」「加西市の先生方の実践や教育への考え方を学ばせていただける講座があれば是非参加したい。」等があった。このような感想や意見から、確かなものを求める教師の姿があり、子どもたちの成長とともに、自らも成長させたいという教師の願いを感じた。教師という仕事は、子どもたちの心や人生に、大きな影響を与える仕事であることを自覚し、それを自分自身の人生の大きな使命として引き受ける決意と覚悟を持つことが大切である。そうした「使命感」と「情熱」は、「子どもたちの成長とともに、日々、自らの成長にむけて努力を続ける。」ところから生まれる。今後は、特別研修講座を教師力向上講座と名を改め、継続していき

いと報告する。

二点目は、1月8日、上万願寺町の東光寺で開催された「田遊び・鬼会」について報告をする。「田遊び・鬼会」は、五穀豊穰と無病息災を祈念する新年の伝統行事であり、室町末期に始まり、400年以上の歴史を持つ国指定無形民俗文化財である。地域の伝統行事が子どもたちを含む住民の手で受け継がれていることに感動するとともに、ふるさとの文化財を大切にすることの重要性を強く感じたと述べる。

三点目は、プルマン市との交流再開について報告をする。2月5日から9日まで、途切れていた交流再開のため、市長に随行してプルマン市を訪問する。プルマン市との交流は、平成元年から20年まで続き、その間、加西市中高生のプルマン市訪問は14回、プルマン市中高生の加西市訪問は8回実施された。プルマン市の教育長と面談し、子どもたちの交流を再開させたい旨を伝える予定であると述べる。

教育委員より、特別研修講座は、自由参加かとの質問があり、教育長より、自由参加であり、希望者が申込んだものであると回答があった。

教育委員より、プルマン市の交流は、英語教育にも活かせるものであり、子どもたちの英語教育とともに、国際理解にも広げていってほしいと要望がある。

教育委員より、プルマン市との交流再開に至った経緯について質問があり、教育長より、経緯の詳細は聞いていないが、子どもたちの交流は大変重要である旨を説明する。教育委員より、交流が再開し、子どもたちの相互訪問の機会が出来れば良いと意見がある。

教育委員より、プルマン市との交流について、平成元年から20年までの交流の実績をもとに、新しいより良い形を作っていただきたい。また、訪問しない多くの子どもたちにも活かせる交流を計画していただきたいとの要望が出された。教育長より、相互訪問以外の交流も模索していきたいとの回答があった。

(2) 教育次長の報告

教育次長より、平成26年度教育の重点の策定について報告をする。大枠については平成25年度教育の重点を基本に、現在、策定に取りかかっている。3つの重点施策については26年度も継続し、それぞれの重点目標について検討しているところである。平成23年から27年度の教育振興基本計画（加西教育プラン）に基づいて策定しており、分かりやすい平易な文章表現に心掛け、2月の定例教育委員会で議案に提案し、審議いただく予定である。あわせて、平成26年度の教育施策のトピックスを市民に広く周知いただくということで、ダイジェスト版を作成する予定である。来年度から第2期兵庫教育創造プランが策定をされており、県では、それに基づいて平成26年度指導の重点が素案で策定されているところで

ある。県の平成26年度指導の重点について、25年度からの変更点を報告する。キャリア教育への取組の強化、国際化に対応した教育について外国語教育の充実や海外留学の促進、確かな学力の育成として言語活動の充実、理数教育の充実、いじめの対応、教職員の資質と指導力、学習指導や学級経営における基本姿勢や取組等が明記された点があげられる。さらに、加西市の教育の重点については、平成26年度の県の指導の重点と同一歩調で進めたいと説明する。

教育委員より、国際理解教育について、記載されるのかとの質問があり、教育次長より、文科省や県で英語教育、英語活動の充実が明記されたので、その方向で検討したいと回答する。

教育委員より、教育の重点が年々見やすくなっている、また、表現のしかたが工夫されているとの意見がある。今後も、学校関係者のみならず、家庭や関係機関の方にも見やすい表現を心掛けてほしいとの要望がある。

(3) 教育総務課長の報告

教育総務課長より、教育施設耐震化事業等進捗状況について報告をする。宇仁小学校地震改築工事は、既に校舎は使用しているが旧校舎敷地の電気配線工事が残っているため99%の出来高で、宇仁小学校地震改築屋外整備工事は、旧校舎の解体を行っている。北部学校給食センターは、完成している。泉中学校校舎耐震補強工事は、3学期から使用しているが、仮設校舎の解体と建物回りの外構工事が残っているため70%の出来高である。善防中学校北校舎耐震補強工事、宇仁小学校太陽光発電設備工事は完成している。富田小学校地震改築工事設計委託、九会小学校南校舎・富合小学校北校舎耐震補強工事設計委託、善防中学校体育館耐震補強工事設計委託は、実施設計を進めている。北条小学校体育館屋根改修工事、富合小学校プールのトイレ改修工事は完成している。学校施設空調・太陽光発電設備工事（その1～7）の7件は、11月11日契約で機器取付、配管配線工事を行っており、太陽光についてはパネル制作を行っている。（その8）については12月24日契約し配管を行っている。学校施設トイレ改修工事（その1）については全面改修のトイレは解体工事を行っている。残りのトイレ改修工事（その2）と（その3）については、先週に工事業者が決定し、準備に入っている。北条学童保育園建設工事は、準備工を行っている。宇仁小学校環境整備工事は、空調工事で完成している。泉中学校外構改修工事と、善防中学校外構改修工事は、舗装関係を施工している。以上のとおり説明する。

(4) 学校教育課長の報告

学校教育課長より、インフルエンザの感染状況について報告する。1月16日、17日に九会小学校1年1組が学級閉鎖となったが、1月20日には全員が出席した。また、1月2

2日、23日に下里小学校1年生が学年閉鎖となった。今後、低学年の子ども達に感染の拡大が予想されるため、学校に十分な予防の啓発をしていると説明する。学校と市教委の共有サイトがあり、発生状況等の情報を共有しながら感染の予防をしたい。また、教職員についても感染者があるが、休養をとらせ、他の教職員で対応を行っているとは報告する。

教育委員より、医療費は15歳まで無料であるが、予防接種は対象外であるのでいくらかの補助があれば受ける方も増えるのではないかと要望がある。文化スポーツ課長より、行政的には市民福祉部への要望となると説明する。また、学校教育課長より、総合的に鑑みて何が一番良いのかを、市の方へ要望できるのであれば考えたいと回答する。

(5) こども未来課主幹の報告

こども未来課主幹より、本年4月より、病児・病後児保育事業としてさかいこどもクリニックで病児・病後児保育室ひまわりを開設すると報告する。病児・病後児保育は、子どもが病気などで保育所や学校に通えない時や、保護者が自宅で看護できない時に、学校や保育所に代わって一時的にお子さんを預かる保育施設であり、こういった施設を小児科の先生が診療所の隣に作られるということで、加西市にとっても、子どもや保護者にとってもありがたい施設になる。4月オープンであるので、早くこの制度を周知し、多く利用いただけるようPRをしたいと説明する。

次に、第1回泉地区（泉中学校区）就学前施設整備基本計画地域協議会について報告をする。構成メンバーは、泉中学校区の代表区長や保護者の代表、園長であり、11月28日に第1回目の協議会を開催した。内容としては、各委員のご意見をいただき、現状の課題や問題点を共有し、各委員の質問については、後日各委員に配布した。第2回目は、区長さんが交替されるため、2月か3月に開催したいと説明する。

教育委員より、現在、富田保育所で実施されている病後児保育は継続するのかとの質問がある。こども未来課主幹より、今年3月で終了し、4月に病児・病後児保育室ひまわりに切り替えると回答する。

教育委員より、泉地区（泉中学校区）就学前施設整備基本計画地域協議会で、ある委員がいわれているように、統合するしないの前に、子ども達がどんな環境で育つのが良いのか、就学前教育がいかにあるべきかの点から協議を続けていただければとの意見がある。

(6) 文化スポーツ課長の報告

文化スポーツ課長より、加西市体育施設の管理運営に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について報告をする。昨年11月に公民館等の設置及び管理に関する条例改正

の提案時に、多目的グラウンドとアクアス加西について近隣と合わせた料金設定の改正を行ったが、全額免除の要項を新たに定めたものである。多目的グラウンドでは、加西市体育協会、スポーツクラブ21、加西市老人クラブ、スポーツ少年団について全額免除、アクアス加西のグリーンスポーツ広場については、それに加えて自治会及びまちづくり団体が使用するときに全額免除をする。その他は内容の変更ではなく、文言や順序の変更であると説明する。

次に、公民館長の公募について報告をする。2月広報で2名の公民館長の募集を行い、3月上旬に面接をし、4月より公民館長として着任いただく予定である。また、制限としては、市内の方としていると説明する。

教育委員より、公民館長の公募で、市内の方以外の条件と職務内容についての質問がある。文化スポーツ課長より、定年が65歳までとなり、ホームページや広報、プレスリリースで公募し、履歴書と面接で決定すると説明する。地域の方々と行政の窓口となり、主催講座を企画運営して講師の調整までを行い、臨時職員の管理や地域課題への貢献まで幅広く行っていただくと説明する。教育委員より、年数は何年かとの質問があり、文化スポーツ課長より、長期でお願いしたいと考えているが、公民館長といってもアルバイト契約であるので、1年更新となると回答する。教育委員より、辞める方は多いのかとの質問があり、昨年も1人更新されなかったが65歳の年齢制限のためであり、今年は、別の道を考えるということであった。基本的には、館長としての意欲のある間は更新していただきたいと考えており、現在は女性が3名で男性が1名であると説明する。

教育委員より、講座を立ち上げて何年か継続して良くなると考えるので、ある程度長期的なスパンで在籍してほしいとの意見がある。

(7) 図書館長の報告

図書館長より、2月16日にアスティアかさい3階集会室で開催するブックトーク講座について報告する。講師にお招きしている北畑博子さんは、ブックトークで全国的に活躍されている方であり、現在は長岡京市教育委員でもある。ブックトークは、一つのテーマを決め、それに沿った本を紹介していくという手法による読書への誘いの方法である。参加定員は40名で、参加費は無料であると説明する。

次に、特別整理期間の休館等について報告をする。約19万点の蔵書資料の一斉点検とAVシステムの更新を行うため、2月21日から3月2日の10日間について図書館を休館とする。休館の措置として、貸出日数と貸出数を増やすこととし、本の貸出数を20冊までで貸出期間を3週間に、雑誌は10冊までで2週間に、AVは4本までで2週間とそれぞれ変更している。なお、来館者に分かりやすいよう、ちらしを配布していると説明する。

教育委員より、休館期間に貸出数等が変更されるが、返却状況に問題はないのかとの質問があり、図書館長より、年末年始の延長本では1,000点ほどが返却されておらず、返却状況に影響があると回答する。教育委員より、返却の遅滞も考慮して期間の決め方に配慮をいただきたいとの意見がある。

(8) 総合教育センター所長の報告

総合教育センター所長より、第37回新春のつどいについて報告をする。加西市青少年団体連絡協議会の主催で、1月1日6時受付で開催し、参加者は458名あった。つどいを行うにあたり、青少年団体連絡協議会がポイ捨て撲滅大作戦として12月8日に周辺的环境美化に努め、30日に飾りの作成、31日には門松の竹切りを行う等、計画的に作業を行っていた。また、本年1月11日には、アラジスタジアム中之池駐車場とんど焼きを実施した。青少年団体連絡協議会が準備から尽力いただき、また、今年度は、コア・タイムスやホームページで広報し、56名の参加があったと説明する。

次に、平成25年度教育相談受理状況について報告する。相談件数は平成23年をピークに減少傾向にあり、平成25年12月末現在で総数691件と対前年で559件の減数となっている。相談内容は、主に、不登校、進路、学習指導、しつけ、子育てと以前から変わっていない。不登校の相談件数は、昨年度の48%と激減しており、中学校における不登校生徒の減少と総合教育センターの「ふれあいホーム（適応教室）」児童生徒の減少によるものと考えられる。相談対象者では、中学生が53%で最も多く、相談者では、保護者が41%という状況である。発達支援相談では、地域福祉課、こども未来課に加え、専門医療機関との連携が深まりスムーズな対応が行えるようになった。また、各学校のコーディネーターを介して情報収集し取りまとめて報告してこられることで、相談件数の減につながっているのではないかと説明する。

最後に、2月8日に、加西市子ども会育成連絡協議会の主催で開催する「雪」体験ツアーについて報告する。今年はハチ北高原スキー場へ行く予定であるが、現在、参加申込が、大人が76名、子どもが92名で計168名あり、大型バス3台の想定を超えており、子ども会の役員と相談している状況である。また、青少年団体連絡協議会の加入団体であるF1eppsが初心者の手助けをするボランティア活動を行ってくれる予定で、子ども会と青少年団体連絡協議会の関係が円滑に行われていると報告する。

教育委員より、教育相談について、学校のコーディネーターは各学校に配置されているのかとの質問がある。総合教育センター所長より、各学校の特別支援にかかる窓口でとりまとめをしてくれており、学校の状況をまとめていただいていると説明する。教育委員より、相談件数が減っている点では問題が解決されていると考えられるが、水面下での問題もあると思われるため、引き続き教育相談を充実してほしいと要望がある。

教育委員より、とんど焼きについて、各地区の状況について質問がある。総合教育センター所長より、北条地域ではあまり実施がないのではないかと思われ、スタッフも、とんどの経験のない人が参加できる大きなイベントにしたいと考えていると説明する。

11. 協議事項

なし

12. 教育委員の提案

教育委員より、他市の中学校で事件があったが、校長会等で改めて対応していただきたい、また、危険な場所があれば改善していただきたいと要望がある。学校教育課長より、他市の件は、いじめの実態は無く体調の不良による突発的な事件であると聞いているが、今後、安全教育、安全指導、道徳教育を含め、改めて啓発したいと説明する。

教育委員より、今年の成人式について、数人が入場時間も守れず、来賓の挨拶も静かに聞けない状態で、実行委員の方は工夫をされて頑張っているのに、数人の新成人のために台無しになるのは辛いものがあると意見がある。教育長より、全体を見つめ、マナーを守れる人になってほしい、また、実行委員は成人式を迎えるにあたり、様々な社会貢献活動を行い、社会人としての自覚を持とうと努めていると述べる。参加者が、成人式をきっかけに新しく出発していくことを願うと述べる。

教育委員より、新成人でパーフェクトに学校に行っているような儀式はできないと意見がある。特にイベントや儀式的なことに関しては、かえって逆な方向で目立とうとしていると思われる。そういう新成人はごく一部であり、それだから良いとは言えないが、加西市として努力をされており、今すぐというとなかなか難しいのではないかとの意見がある。

教育委員より、給食の試食会に出席したが、近隣の住民が2人だけであり、市長、教育長、議員の中で食事をするのは心苦しいものがあったので、メンバー構成を一考してほしいとの意見がある。教育総務課長より、今回の試食会は施設を初めて稼働させるためのもので、現在のところ次回の試食会は考えていないと説明する。

13. 今後の予定について

- ・平成26年第2回定例教育委員会 2月21日(金) 13:30～ 市役所5階大会議室
- ・平成26年第3回定例教育委員会 3月28日(金) 13:30～ 市役所5階大会議室

この会議録は、事務局職員が作成したものであるが、真正であることを認めここに署名する。

平成 26 年 1 月 22 日

出席委員

(出席委員署名)